



国立女性教育会館 開館40周年展

平成 29 年

2月17日(金)～12月17日(日)

入場無料

開室時間：9時～19時 休室日：会館休館日 (<https://www.nwec.jp/about/use.html>)



国立女性教育会館は、1977(昭和52)年11月に開館して以来、男女共同参画の推進機関としての役割を果たしてきました。

この特別展示では、設立前後を含む貴重な写真や資料とともに、この40年間の日本における男女共同参画とNWECの歩みを振り返ります。



主催：独立行政法人国立女性教育会館

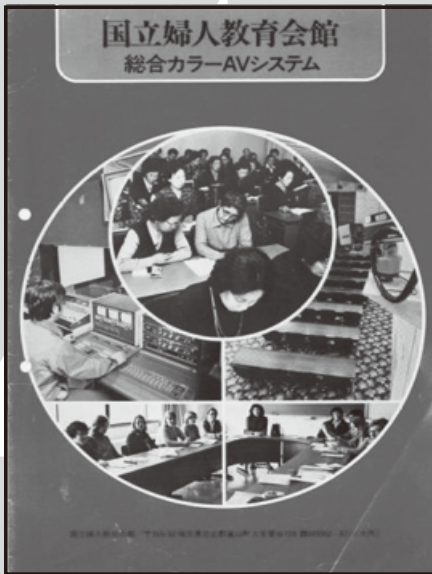
会場：女性アーカイブセンター展示室（本館1階）

URL:<https://www.nwec.jp/event/archivecenter/tenji2017.html>

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728 東武東上線武蔵嵐山駅徒歩 12 分
<https://www.nwec.jp> Tel : 0493-62-6195 E-mail : infodiv@nwec.jp

■パネル展示テーマ

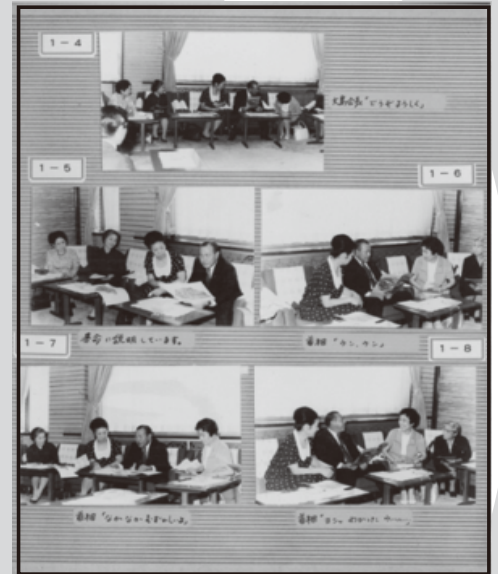
- ・男女共同参画推進リーダーの支援
- ・多様なキャリア形成支援
- ・家庭教育から次世代育成へ
- ・国内外の女性の人権を守る
- ・生涯学習促進とネットワーク形成



国立婦人教育会館

国立婦人教育会館敷地の変遷

文治3年(1187年)頃	隣接地(現在立憲女子資料館敷地・管谷池跡)に鎌倉時代の武蔵武士である鎌倉八幡寺(一ツ井寺)の境内(郭山重忠公(1166〜1205)の菩提)
昭和6年以前	尺有地
昭和6年	(財)日本女子学校創設、本校の支店地(木田)となる
昭和22年	(財)日本女子学校 支店地 (日本女子学校の移転先)
昭和27年	国立研究奨励所 支店地 (財)日本女子学校より移管)
昭和37年	国立研究奨励センター 支店地
昭和39年	東京女子大学研究所(池袋)支店地
昭和48年	国立婦人教育会館敷地に決定

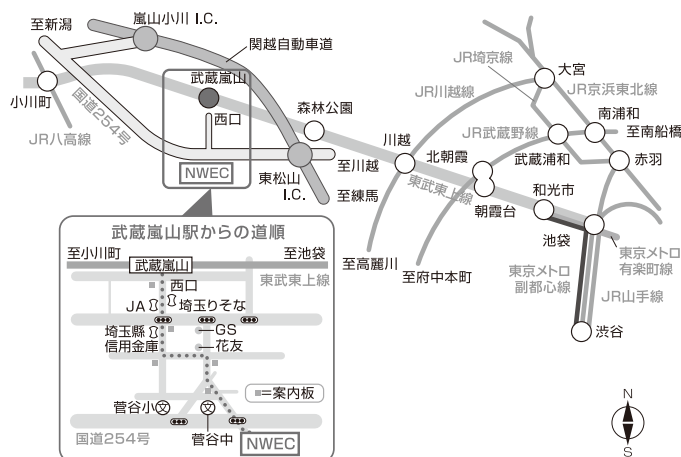


女性アーカイブセンター所蔵資料の目録情報とデジタル画像(一部)をインターネット上で公開しています。

国立女性教育会館女性デジタルアーカイブシステム

http://www.i-repository.net/il/meta_pub/G0000337warchive

■会場へのアクセス



独立行政法人
国立女性教育会館

交通：東武東上線武蔵嵐山駅徒歩12分

Tel : 0493-62-6195

E-mail : infodiv@nwec.jp

